

皆さんの疑問にQ & A形式でお答えします

これまでに大沢野町ですすめてきたP Iの中で、住民の皆さんから多く寄せられた質問をもとに、事業者の考えをQ & A形式でご説明します。

また、今回の瓦版にはアンケートを添付しました。アンケートには自由意見欄を設けておりますので、ご質問等ご自由にお書き下さい。

Q. 富山高山連絡道路は必要なのですか？

A. 北陸道、中部縦貫道、東海北陸道と接続する規格の高い幹線道路網を形成します。これにより、経路の選択性や代替性が生まれます。この道路網を利用して、観光、医療、教育、文化、物流などの様々な連携交流活動が促進され、地域の活性化を図ることができます。

A. 地域全体における走行費用の低減や所要時間の短縮、交通事故の軽減などの効果が期待されます。投資効果については、ルート案などが具体的にまとまった段階で、より詳細な事業費の試算を行い、ご説明させていただきます。

Q. 本当に投資効果があるのですか？

Q. 富山外郭環状道路との関係はどうなっているのですか？

A. これまでの「大沢野・富山南道路」の富山市側のルートについては、『富山外郭環状道路』の位置等が具体化した段階で検討を行うこととしていました。
しかし、『富山外郭環状道路』の計画が具体化するまでにはまだ相当時間を要することから、先行して「大沢野・富山南道路」のルート帯やインターチェンジの検討を行うことにしました。

A. 現在の国道41号の大沢野町区間は、交通渋滞や沿道環境の悪化が深刻な状況にあります。
これを改善するとともに、生活圏や商圏の拡大あるいは、通過交通を効率よく処理するためにも、交差点のないアクセスコントロールされた道路が必要と考えます。

Q. 国道41号のほかにもう1本道路は必要ですか？

Q. 大沢野・富山南道路は、有料ですか？

A. 無料で通行できる道路となります。

A. 道路事業の計画決定までの過程を透明なものとし、地域住民の皆さんの意見を聴き、計画の合意形成を図ります。

Q. なぜP Iをおこなうのですか？

次のページに続きます

